

うるしを暮らしに 輪島塗展

産地復興応援企画

はせがわ銀座本店(東京)

はせがわ銀座本店は九月十五日～十月十日まで一階ショールームにおいて「うるしを暮らしに」というテーマで輪島塗展を開催。輪島塗は長い時間をかけ、幾世代にもわたって受け継がれてきた技であり、創意を重ね、技を磨き、常に進化と深化を続けてきた。文化文政の頃には蒔絵の技術が伝わり、暮らしの中で使う道具であると同時に、ひとつの芸術でもあるという輪島塗ならではの価値が確立していった。主な展示作品は厨子、メモリアルケース(分骨壺)、念珠、プレス、アクセサリー、実用食器、箸、製作道具特別展示など。産地復興応援企画もテーマのひとつで、輪島塗をもっと身近に感じて頂ければという想いも込められる。



「うるしを暮らしに」輪島塗展(はせがわ銀座本店)

宗教工芸新聞平成24年11月号掲載